

# 森のめぐみ新聞

東京都消費生活総合センター

## 地球から森林が急速に減っている！

JATAN

豊かな森林は、多様な生き物の住み家です。人間にとっても木材、食料、燃料など生活に欠かせない資源の恩恵を受けています。しかし、違法な伐採や商業伐採、農地への転用などにより、地球から森林が急速に減っています。国際連合食糧農業機関（FAO）の「世界森林資源評価2015」によると、世界の森林面積は1990年から2015年までの25年間で1.29億ヘクタール減少しました。この森林面積は、南アフリカの国土面積に匹敵します。特に減少しているのがインドネシアなどの熱帯雨林です。天然林を伐採してパーム油の原料となるアブラヤシ農園にしたり、

紙などの原料となる木を植えたりしているのです。森林の減少により、森の動物や原住民の生活を奪い、気候変動に悪影響を及ぼすことが問題となっています。森林は二酸化炭素を吸収し蓄積するため、地球温暖化防止に役立ちますが、違法伐採や農地の転用などのために森林を伐採すると、二酸化炭素が空气中に放出されてしまいます。森を焼き払うと、膨大な二酸化炭素が発生し、さらに地球温暖化が進む原因になるのです。



世界の未来をかえる店

### エシカルスーパーマーケット

地域のくらし応援します！  
毎月10日はサービスデー

営業時間  
AM10時～PM8時

## エシカル消費の1つの目安となる認証ラベル

### 1 森林認証制度「FSC®認証」

森林認証ラベルの1つであるFSC®認証は、森の動物や植物、そこに働く人たち、暮らす人たちに配慮し、将来も豊かな森を維持できるようにするなど、適切に管理された森林であると第三者が認証した林業やその森林の木材から作られた商品に付けられます。10の原則と70の基準のもとに厳しい審査が行われ、木材がどのように生産・流通・加工・販売されるかなども審査します。

2020年は東京オリンピック・パラリンピックの開催の年です。期間中は、世界中から多くの人間が訪れるため、大会の規模が大きくなればなるほど開催中に大量の紙類や飲食物などが消費されます。そこで、近年のオリンピック・パラリンピック大会では、「環境保全に配慮する」ことを理念の一つに掲げています。東京2020大会では、SDGs（※Sustainable Development Goals / 持続可能な開発目標）も加わり、目標12「つくる責任、つかう責任」にも人々の関心が高まっています。東京オリンピック・パラリンピック競技大会組織委員会でも、持続可能性に配慮した木材の調達基準と紙の調達基準をそれぞれ定めており、FSCの認証商品はこの基準に合致しています。私たちがこのような商品を選ぶことは、世界の森林を守る活動を応援することにつながるのです。

※SDGs  
Sustainable / 持続可能な  
Development / 開発  
Goals / 目標

### FSCの3つの視点

- 環境** さまざまな動植物が生息している地域の環境を守り、森の景観にも配慮
- 社会** 労働者・先住民族の権利を尊重し、地域社会との良好な関係を構築
- 経済** 持続可能で計画的な森林資源の利用と定期的な評価

### 日本で購入できるFSC®認証商品(例)



### 日本で購入できるレインフォレスト・アライアンス認証商品(例)



### 2 農園認証制度「レインフォレスト・アライアンス認証」

世界中で、違法伐採等の問題で森林が減少・劣化しています。こうした状況を改善し、持続可能な方法で営んでいる林業や農業に対し、国際認証マークを設けています。ここでは、2つの国際認証ラベルを紹介いたします。

バナナを生産している、コスタリカのレインフォレスト・アライアンス認証農園の活動を紹介します。

かつてのバナナ産業は、森林を伐採し農園を作り、危険な農薬を労働者に背負わせて作業をさせていました。農園近くの海岸や川岸には、バナナの栽培中に使用する殺虫剤をしみこませたビニール袋がまき散らされ、その袋から農薬が水路に流出し、サンゴ礁などの海の生き物を殺していたのです。

この認証農園では、ビニール袋などのごみをリサイクルしたり、使用する農薬を厳重管理したりして、バナナの木の周辺の土地を回復させるように努力しています。農場の経費削減、生産性と品質の向上など、農園の経営効率が改善すると、農園は労働者に相応な賃金を払えるようになり、労働者にとっても持続可能な環境を作ることにつながるのです。



©Rainforest Alliance